

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名 事業No	334 雇用開発事業				
総合計画	めざまちの姿	6	産業の発展や交流による活力あふれるまち	担当部	市民経済部
	基本計画【施策】	6-⑤勤労意欲に応える			担当課
関連予算科目	一般 会計	05	款 労働費	01	項 労働諸費
	01	目 労働福祉費			
	予算事業名	基本事業 (事業1)	労働福祉関係経費	細事業名 (事業2)	雇用開発事業
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営	対象	特定の市民 就職希望者
事業期間	開始年度	—	終了予定年度	—	
事業の目的	就業を希望する人に対して、就業機会の拡大を図る。				
事業の概要	①高校生職場見学会の実施 ②高校生職業技能訓練の実施 ③職業相談室の設置 ④外国人総合相談コーナーの設置 ⑤内職相談員の設置 ⑥若者就労支援事業の実施 ⑦ものづくり人材交流事業の実施				

2. 事業の実績(Do)

事業実績	①高校生職場見学会の実施(湖西高校生徒計101人参加) ②高校生職業技能訓練の実施(湖西・新居高校就職希望者内定率100%) ③職業相談室の設置 ④外国人総合相談コーナーの設置(相談者数:1,580人、件数:2,477件) ⑤内職相談員の設置(相談者数:来所300人・電話109人、計409人) ⑥若者就労支援セミナーの開催 ⑦関係団体との連携・求人及び求職者のデータベースの構築					
課題	①高校生の就労意欲に結びついているのか、達成度が不明。単なる遠足・工場見学に終わっているのではないか。結果の検証が必要。⑤求人と求職の条件の不一致。⑥支援を必要とする人への情報提供方法。					
コスト			平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	事業費(A)	当初予算額	1,733 千円	7,905 千円	8,370 千円	
		決算(見込)額	1,552 千円	6,765 千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円	3,121 千円	3,965 千円	
		一般財源	1,552 千円	3,644 千円	14,029 千円	
	人件費 (B)		1,635 千円	4,621 千円	5,646 千円	
	人工(職員数の内訳)		0.22 人	0.61 人	0.74 人	
トータルコスト(A)+(B)		3,187 千円	11,386 千円	14,016 千円		
活動指標	内容		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	高校生の就職内定率	%	目標	100	100	100
			実績	100	100	
		達成度	100.0%	100.0%		

3. 評価(Check)

総合判定	B 「課題があり、事業内容や手法等に一部見直しが必要な事業」	
	《判定理由》 高校生の就職内定率は100%を達成しているが、内職相談では需要と供給の不一致があり、ものづくり人材交流事業は初年度の活動として周知広報、企業調査に重点を置いていたため。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	改善(その他)
	今後の取組内容(課題に対する改善等)	②市内高校生の就職率向上に繋がっているため、継続して実施していく。 ⑥社会福祉協議会、地域若者サポートステーション、ハローワーク、高校と連携し情報提供を行う。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	335 勤労者定着促進事業				
総合計画	めざますまの姿	6	産業の発展や交流による活力あふれるまち		担当部	市民経済部
	基本計画【施策】	6-⑤勤労意欲に応える			担当課	商工観光課
関連予算科目	一般 会計	05	款 労働費	01	項 労働諸費	01 目 労働福祉費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	労働福祉関係経費		細事業名 (事業2)	勤労者定着促進事業
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民 勤労者
事業期間	開始年度	—		終了予定年度	—	
事業の目的	定住者の増加を図る。					
事業の概要	・勤労者が住宅の購入等のために借り受けた住宅資金（住宅ローン）の返済金に生じる利子の一部を市が補給して、負担を軽減し勤労者の市内定住化を促進する。					

2. 事業の実績(Do)

事業実績	H27年度申請件数実績：134件					
課題	所得税の住宅取得援助があることや、近年は低金利時代が続いており、必要性について検討が必要。					
コスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度		
	事業費(A)	当初予算額	25,860 千円	28,893 千円	29,933 千円	
		決算(見込)額	21,700 千円	25,018 千円	千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	232 千円	162 千円	0 千円	
		一般財源	21,468 千円	24,856 千円	29,933 千円	
	人件費 (B)	2,884 千円	3,527 千円	3,035 千円		
	人工(職員数の内訳)	0.39 人	0.46 人	0.40 人		
トータルコスト(A)+(B)	24,584 千円	28,545 千円	32,968 千円			
活動指標	内容	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	申請件数	件	目標	150	155	140
			実績	149	134	千円
達成度		99.3%	86.5%			

3. 評価(Check)

総合判定	B 「課題があり、事業内容や手法等に一部見直しが必要な事業」 《判定理由》	
	申請件数は、順調に推移しているが、建築棟数の過半数が申請してくる段階にまできたため、補助として相応しいかどうか考える必要がある	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	改善(その他)
	今後の取組内容(課題に対する改善等)	所得制限や建物の面積制限の検討により、どのぐらいの所得層を対象にするかを絞り込む必要がある。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No.	338 技術・技能開発事業									
総合計画	めざすまちの姿	6	産業の発展や交流による活力あふれるまち		担当部	市民経済部					
	基本計画【施策】	6-⑤勤労意欲に応える			担当課	商工観光課					
関連予算科目	一般	会計	05	款	労働費	01	項	労働諸費	02	目	職業訓練センター費
	予算事業名	基本事業(事業1)		職業訓練センター運営費		細事業名(事業2)		技術・技能開発事業			
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	特定の市民	市内企業・講習受講者				
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	職業訓練・研修を実施することにより、職業人として有為な労働者となり、社会的地位の向上を図る。										
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 企業の技術者あるいは技術者の養成を目的とした技術向上訓練の実施 社員教育や管理者・監督者のレベルアップ等の訓練の実施 求職者に対し、就職活動を有利にすることを目的とした職業訓練の実施 日本在住の外国人を対象とした語学及び職業訓練の実施 市内2高校の就職希望生徒に対する職業訓練の実施 次世代ものづくり人材育成事業（小学生向けものづくり体験講座）の実施 										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	職業訓練センター運営費負担金 22,037,451円				
	訓練・講習会の実施状況 97コース、1,460人				
課題	各種講座の周知及び訓練センター利用者の増大の検討。				
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成26年度	平成27年度	平成28年度
		決算(見込)額	22,375 千円	22,183 千円	22,648 千円
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円	0 千円	0 千円
		一般財源	22,356 千円	22,051 千円	22,648 千円
	人件費 (B)	1,808 千円	3,613 千円	1,518 千円	
	人工(職員数の内訳)	0.24 人	0.48 人	0.20 人	
	トータルコスト(A)+(B)	24,164 千円	25,664 千円	24,166 千円	
活動指標	内容	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	施設の利用者数	目標	32,000	25,000	18,098
		実績	23,143	28,733	
達成度		72.3%	114.9%		

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》	
	企業従事者や高校生の職業訓練等で、毎年新しい試みをし、成果を上げている。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	職業訓練の実施により、市内企業に従事する従業員の社会的地位の向上や求職者支援による雇用の拡大等へ貢献しており、当市工業の振興と発展に寄与しているため、現行の内容で実施していく。